

社会资本総合整備計画 防災・安全交付金

平成29年03月21日

計画の名称	東大阪市のみどりの核となり、誰もが安全で安心して利用出来る都市公園の整備（防災・安全）（その2）（重点）											
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）											
交付対象	東大阪市											
重点配分対象の該当	<input checked="" type="radio"/>											
計画の目標	<p>「東大阪市みどりの基本計画」で本市のみどりの核として位置づけられる花園中央公園は、「東大阪都市計画花園中央公園基本計画」や「東大阪市地域防災計画」に基づき、 Ⅱ常は子供や高齢者をはじめ誰もが安全に安心して利用できると共に、災害時には広域避難地としての機能を発揮する総合公園としての整備を行う。 また、市民協働での緑化活動の推進や市民に幅広く緑化に関する情報発信や情報交換ができる場として（仮称）緑化センターの整備を行う。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12,206	A	12,206	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値	
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
1	広域避難地である花園中央公園の避難対象可能人口を42千人(H28)から87千人(H32)に増加させる。 花園中央公園における避難対象可能人口 花園中央公園における避難対象可能人口値（人）－評価時点の避難可能（整備）面積値×計画避難対象人口／計画公園面積値	42千人	52千人	87千人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-

事前評価チェックシート

計画の名称： 東大阪市のみどりの核となり、誰もが安全で安心して利用出来る都市公園の整備（防災・安全）（その2）（重点）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 地域防災計画への位置づけがある。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 その他の（上位）計画等への位置づけ及び整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 少子・高齢化社会への対応を図っている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 調査や計画に基づき事業を行っている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 各種の競技会・大会等に利用出来る施設については、各種団体等と協議を行い要望聴取等を実施している。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成29年03月21日

計画の名称	東大阪市のみどりの核となり、誰もが安全で安心して利用出来る都市公園の整備（防災・安全）（その2）											
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）											
交付対象	東大阪市											
計画の目標	市内に点在する緑である住区基幹公園等について、市民の身近な憩いの場として、バリアフリー化及び公園施設の長寿命化対策を推進し、安全・安心を確保すると共に、「東大阪市地域防災計画」に基づき、災害時には一時避難地としての機能を發揮する公園としての整備を行う。											
全体事業費（百円）	合計（A+B+C+D）	459	A	459	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

備考等 個別施設計画を含む ○ 國上強調化を含む - 定住自立圏を含む - 遠隔中核都市圏を含む -

A 基幹事業																		
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況		
		・体的に実施することにより期待される効果																
		備考																
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	東大阪市	直接	東大阪市	—	—	都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業	バリアフリー化等	東大阪市	■ ■ ■ ■ ■ ■	223		—			
	A12-002	公園	一般	東大阪市	直接	東大阪市	—	—	公園施設長寿化対策支 援事業	陸上競技場改修等	東大阪市	■ ■ ■ ■ ■ ■	236		策定済			
												小計		459				
												合計		459				

事前評価チェックシート

計画の名称： 東大阪市のみどりの核となり、誰もが安全で安心して利用出来る都市公園の整備（防災・安全）（その2）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 地域防災計画への位置づけがある。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 その他の（上位）計画等への位置づけ及び整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 少子・高齢化社会への対応を図っている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 調査や計画に基づき事業を行っている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 各種の競技会・大会等に利用出来る施設については、各種団体等と協議を行い要望聴取等を実施している。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>